

日時／2018年4月28日(土) 10時～17時(9時30分より受付・入場可)
場所／関西大学梅田キャンパス8階 Me RISEホール

国際シンポジウム

山本竟山の 書と学問

湖南・雨山・鉄斎・南岳との文人交流ネットワーク



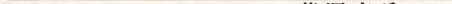
内藤 湖南



長尾 雨山



富岡 鉄斎



藤澤 南岳

シンポジウムについてのお問合せ・申し込み先

※要事前申込 ※4月20日(金)締切

参加を希望される方は件名を「山本竟山シンポジウム」とし、

- ①氏名(漢字・ふりがな)
 - ②連絡先(住所・電話番号・E-mailアドレス)
 - ③所属先(勤務先もしくは学校名)
- を明記のうえ、E-mailもしくはFaxにて
下記の申込先までご連絡ください。

※個人情報、本報告会およびセンターの活動のご案内にのみ使用させていただきます。

申込方法

申込先

関西大学東西学術研究所

E-mail : touzaiken@ml.kandai.jp

TEL:06-6368-0653 FAX : 06-6339-7721



山本 竟山 像

山本竟山の書と学問

湖南・雨山・鉄斎・南岳との文人交流ネットワーク

PROGRAM

開会式 10:00~10:20		司会 奥村佳代子（関西大学教授）	
趣旨説明	中谷伸生（関西大学教授）	王震・呉昌碩合作「山本竟山肖像」（王震・何汝穆・呉昌碩題賛）	
学長挨拶	芝井敬司（関西大学学長）		
山本竟山コレクション贈呈式	山本宗生氏（山本竟山令孫）・米田文孝（関西大学博物館長）		
第1部 特別講演と基調講演		司会 陶 徳民（関西大学教授）	
10:20~11:00	特別講演 余 正（西冷印社理事）	「西冷印社早期社員名簿に関する研究」	
11:00~11:40	基調講演 杉村邦彦（京都教育大学名誉教授）	「山本竟山と楊守敬」	
11:40~12:20	基調講演 張 明傑（日本女子大学講師）	「京都寄寓時代の羅振玉の書学関連活動」	
昼休憩 12:20~13:30（ポスター・セッション解説 12:50~13:20）			

第2部 円卓発表		司会 中谷伸生	
13:30~13:50	陶 徳民	「竟山の中国デビューと清末の金石学 —南帖北碑論にふれて—」	
13:50~14:10	中村史朗（滋賀大学教授）	「“六朝書道”と晋唐書法 —平安書道会への方向性をめぐって—」	
14:10~14:30	呉 孟晋（京都国立博物館主任研究員）	「山本竟山と長尾雨山：雨山関係資料について」	
14:30~15:00	張 鈺霖（西冷印社副研究員）	「“海上画派”と二十世紀前期絵画史における趙之謙」	
15:00~15:20	質疑応答		
休憩 15:20~15:40			

第3部 即席揮毫 15:40~16:50		司会 大橋成行（泰山書道院長）／奥村佳代子	
15:40~15:50	挨拶 大橋成行		
15:50~16:10	第一組 大橋成行／中村史朗		
16:10~16:30	第二組 杉村邦彦／谷 泉石（三重県書道連盟参事）		
16:30~16:50	第三組 余 正／杭迫柏樹（日本書芸院名誉顧問）		
閉会式 16:50~17:00			

ポスター・セッション	■松村茂樹（大妻女子大学教授）	「呉昌碩と日本人土」
	■菅野智明（筑波大学教授）	「清末上海の書画社団における分立と共存」
	■蘇 浩（関西大学東アジア文化研究科大学院生）	「山本竟山と富岡鉄斎の交友について」
	■石 永峰（関西大学東アジア文化研究科大学院生）	揮毫作品



関西大学博物館 2018年度春季企画展

山本竟山の書と学問

—湖南・雨山・鉄斎・南岳との文人交流ネットワーク—

2018年4月1日(土)~5月20日(日)
10時~16時

※日曜・祝日(4/1(日)、4/8(日)、5/20(日))は特別開館日

入館料 無料

場 所 関西大学博物館特別展示室
(関西大学千里山キャンパス 簡文館内)

関西大学 梅田キャンパス8階 Me RISEホール

〒530-0014 大阪府大阪市北区鶴野町1番5号

アクセス 阪急／「梅田駅」茶屋町側から徒歩5分

〔電車〕 JR／「大阪駅」から徒歩10分

※梅田キャンパスへお越しの際は、公共の交通機関をご利用下さい。

梅田キャンパスオフィス

関西大学梅田キャンパス“KANDAI Me RISE”2階

TEL: 06-4256-6410(平日10:00~18:30)

